

貸借対照表

平成30年 3月31日 現在

株式会社モバイル・プランニング

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	162,929,411	【流動負債】	157,231,741
現金及び預金	47,775,488	買掛金	31,496,134
売掛金	88,377,790	短期借入金	6,666,000
貸倒引当金	△4,151,935	関係会社借入金	50,000,000
前払費用	162,000	未払金	8,106,210
未収入金	244,398	関連会社未払金	1,382,400
関係会社貸付金	35,000,000	未払費用	2,462,028
貸倒引当金	△4,478,330	未払法人税等	25,366,200
【固定資産】	48,129,472	未払消費税等	8,371,600
【有形固定資産】	608,051	預り金	1,483,780
工具器具備品	1,027,300	前受収益	16,940,481
減価償却累計額	△419,249	預り保証金	429,963
【無形固定資産】	47,521,421	賞与引当金	2,509,500
のれん	47,521,421	損害補償損失引当金	2,017,445
【投資その他の資産】	0	負債の部合計	157,231,741
破産更生債権等	1,223,424	純 資 産 の 部	
貸倒引当金	△1,223,424	【株主資本】	53,827,142
		資本金	10,000,000
		利益剰余金	43,827,142
		その他利益剰余金	43,827,142
		繰越利益剰余金	43,827,142
		純資産の部合計	53,827,142
資産の部合計	211,058,883	負債及び純資産合計	211,058,883

注 記 表

株式会社モバイル・プランニング

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について貸倒実績率により計上するほか個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

③ 損害補償損失引当金

将来の損害補償損失に備えるため、当事業年度末において発生の可能性が高く、かつ、損失の金額を合理的に見積もることが可能なものについて、その損失見込額を計上しております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 419,249円

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当期末における発行済株式の数 普通株式 200株